

表彰に推薦していく。表彰制度の効果について他市の状況等を収集して研究していきたいと考えている。

法教育について

議員 来年度から、法教育を社会科の中に位置づけた新学習指導要領が小学校から全面実施されると報道されていた。取り組み等についてたずねる。

仁科文秀議員

生活道路の整備について

議員 今年度の市民意識調査では、道路の整備に関する不満率は40・6%となっている。生活道路の現状をどう認識し、今後どのように

に取り組んでいくのか。

市長 建設費や修繕費の縮減に努めコスト削減により、少しでも多くの事業要望を実現するよう進めている。

議員 救急車・消防車が入れない道路について考えていただきたいが、どうか。

市長 必要性・緊急性・公益性など、総合的な判断をする中で対応していきたい。

施設の経営方法について

教育長 平成23年度4月から使用する新しい教科書にも、こうした内容はすべて盛り込まれているので、各学校において法を取り扱つた教育は着実に実施されるものと考えている。

議員 本巣には、養護老人ホームとして敬愛園があり、笠岡・浅口・里庄の2市1町の組合立で運営されている。今後、民営化や民間委託を考えるとしたときに、そななるための条件についてたずねる。

市長 民営化・民間委託について、岡山県西部地区養護老人ホーム組合において協議することである。経費削減だけでなく、入所者のサービス向上につながることをまずは考えなくてはならないと思っている。

弁当の日の設置について

議員 買い出しから調理、片付けまで子どもがするこ

とで、食への感謝・親への感謝の気持ちや自立心を育成するのが大きなねらいだと言われている。弁当の日を行っている。弁当の日をたずねる。

教育長 北木中学校では、昨年度から弁当の日の実践を行っている。保護者からは、来年も弁当の日を続けてほしい、弁当を作ることで親子の会話が増えたという感想が多く寄せられている。弁当の日はすばらしい実践だと考える。推進していきたい。



奥野泰久議員

離島航路統合について

議員 統合に当たり、六島・飛島離島航路の2社に対する公的資金の投入について経過をたずねる。

市長 公的資金の投入については、真にやむを得ない経費のみに充てるため、対象となる2社の財務調査を行っている。最終的な額は、

一社化が実現しないとわからぬ。



笠岡港

議員 かつては全国発信をこの笠岡の地からやつていたが、財政負担を伴わない形で再開し、認知症高齢者のケアを向上させるために全国発信ができるのか。

市長 楠川の一部について

議員 平成16年の高潮災害で甚大な被害を被つたが、いまだに整備計画がない地区がある。今後どう取り組んでいくのか。

市長 楠川の一部については、市が護岸のかさ上げ工事を行つた。河口部の水門設置については、早期着手

議員 かつては全国発信をこの笠岡の地からやつていたが、財政負担を伴わない形で再開し、認知症高齢者のケアを向上させるために全国発信ができるのか。

市長 笠岡グループホーム国際サミットは、名前こそ変わっているが、福祉に対する熱い情熱と信念を受け継ぐ事業として継続してい

前年度を振り返る市政報告書発行について